

# タウンレポート Town Report



## 戦争の悲惨さと平和の尊さを 胸に町戦没者追悼式



9月24日(水) 戦没者追悼式が、農業者トレーニングセンターで行われました。  
参列者全員で黙祷を捧げ、町長と町遺族会荷見会長が追悼の言葉を述べました。陸上自衛隊宇都宮駐屯地隊員によるラッパ奏上げが行われ、会場は厳粛な雰囲気になりました。最後に参列者が御霊に白い菊の花をたむけました。

## 芳賀東小学校人権の花終了式・ 人権教室



10月1日(水) 芳賀東小学校で人権の花終了式と人権教室が行われました。  
3年生と法務局真岡支局長、町の人権擁護員などが出席し、児童に感謝状と記念品が贈呈され、児童がお礼の言葉を述べました。  
そのあと1・2年生も参加し、人権教育に関するDVDを鑑賞した児童たちは、思いやりや人権について考える貴重な時間を過ごすことができました。

## 歴史新たに 町消防団旗の披露式



9月27日(土) 町消防団の旗が新調され、歴代団長や町消防委員など消防関係者に披露されました。  
これまでの団旗は約50年前に作られたものです。新たな団旗は、町制施行60周年を記念し製作しました。  
酒井団長は、「今後も一層精進して町民の生命と財産を守るべく消防団員一丸となって活動していきたい」と新調された団旗に誓っていました。

## 通学をより安全に 町通学路安全対策推進会議



9月22日(月) 役場大会議室で、第1回芳賀町通学路安全対策推進会議が行われました。  
今回の会議では、通学路の定期的な点検の実施と危険箇所の改善など継続的な取り組みを実施するための推進体制および基本方針の策定を行いました。  
会議終了後には危険箇所を実際に点検し、その対策について協議しました。

## 今年も協力 女川町サンマ祭り



9月21日(日) 宮城県女川町でサンマ祭りが行われ、役場職員有志が参加しました。  
役場職員は、恒例の豚のバラ焼きを販売し、JAはが野梨部会に協力していただいた梨を、訪れた人々に試食してもらいました。翌日は、地元ガイドから震災当時の様子やこれからのまちづくり計画の説明を受け、参加した職員は多くのことを学びました。

## 実りの秋です 小学校で稲刈り体験



各小学校では、児童が初夏に田植えした米が実り、稲刈り体験を行いました。  
芳賀北小学校では5年生が10月9日(木)に、田んぼを提供している黒崎宣芳さんから手ほどきを受けながら刈りました。児童は鎌を手にして稲穂を落さないよう一株一株丁寧に刈り取り、刈り取った稲は山のようにになりました。

## 町や地域で敬老祝賀



9月の敬老の日に合わせて、町や地域で敬老祝いが行われました。  
9月27日(土) 町敬老祭(町民会館)  
朝の6時から人が並ぶなど、開場時刻前から多くの人が詰めかけました。  
今年のゲストは演歌歌手の大川栄策さんで、軽快なトークと10曲以上の持ち歌が披露されました。  
大ヒット曲「ささやかな宿」では会場から大きな拍手が湧き起こりました。

## 芳賀町産の食材は格別! ふるさと給食



10月8日(水) 町内の野菜やお米を使った給食を、生産者の人たちと一緒に食べる「ふるさと給食」が、祖母井保育園と各小中学校で行われました。  
芳賀南小学校では、町教育委員会委員長の森郁夫さんと循環システム研究会の古谷康典さんが、1・6年生のクラスを訪れました。この日のメニューには、芳賀町産のお米やホウレンソウ、チンゲンサイなどが使われ、児童らは、生産者の皆さんとおいしそうに食べていました。

## 9月14日(日) 西水沼敬老祭(西水沼農業 構造改善センター)



65歳以上26人を含む総勢60人が参加して祝いました。  
地元おはやし会による演奏会や芳賀南小児童によるフラダンスの演技披露が、お祝いに花を添えしました。子どもたちが敬老者に祝福の首飾りを掛けて記念撮影し、会場は終始和やかなムードでした。

10月5日(日) 与能敬老祝賀会(岩瀬総合娯楽センター)  
茨城県桜川市岩瀬にある岩瀬総合娯楽センターで行われ、39人が参加し送迎バスで出かけました。  
娯楽センターでは劇団双六の大衆演芸を鑑賞し、おいしいものをみんなで食べて、敬老を祝いました。和やかで楽しいひとときを過ごしました。

9月27日(土) 東水沼敬老会(ロマンの湯)  
70歳以上の人が50人ほど集まり、昼食を兼ねて長寿を祝いました。  
昼食会終了後にはバスで町民会館に移動し、同じ日に行われていた町敬老祭に参加して、楽しい時間を過ごしました。

## 9月15日(月) 稲毛田敬老祭(稲毛田地域体育館)



今年80歳を迎えた方々に、記念品の大きな座布団が贈呈されました。  
「こそうや飲み物が用意され、乾杯の音頭で祝宴が始まりました。余興では、地元の民舞愛好者やおカリナクラブの演奏が、にぎやかに行われました。